

子供宝也

No.16

平成 26 年 6 月 20 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

がんばれ！！子どもたち！！：ふたば学級

先日、武庫の里小学校でふたば学級の子どもたちが参加して、「武庫地区なかよし交流会」が行われました。武庫地区の小学校の特別支援学級の子どもたちが全員集まって、歌を歌ったり、ゲームをしたりして交流を深めました。

本校の子どもたちは、「お店係り」を担当しました。前の日から、いろいろなお菓子を袋に詰めてせつせと準備をし、言葉の練習をし、準備万端で臨みました。前半は、お店の店員さんになって、お友だちが買ってきたお菓子を袋に詰めてあげたり、お金を受け取ったりしました。初めのうちは、あまり声が出ていませんでしたが、慣れてくると「いらっしやいませ〜。」とか「まいどありがとうございます。」とか、「こっちが空いていますよ〜。」とか大きな声が聞こえてくるようになりました。

ふたば学級の子どもたちにとっての大きな目標は、「自立」と「社会参加」です。初めて出会うお友だちや先生と交流することは、とても大事なことですし、勇気を出して声を出したり、社会の仕組みの一端を知るといった点で、とても意味のあることだと感じました。

そして何より、子どもたちの目がキラキラしていることが、一番うれしかったです。

がんばれ！！子どもたち！！

目 標

4 月、新しい学級がスタートした時、それぞれの学年や学級で 1 年間の目標をつくります。

例えば、学年目標では、

ふたば学級：げん気・やる気・なかよし

1 年：やさしい子 がんばる子

2 年：やさしく かしこく たくましく

3 年：自ら考え 自ら動き ぐんぐんのびよう

4 年：学び合う！高め合う！認め合う！

5 年：一致団結

6 年：3F (Friends Full power Finish)

音楽の先生や図工の先生もそれぞれの目標を設定し、1 年間目標達成に向けてがんばっています。私が立てた目標は、

【子どもたちのいいところをいっぱい見つける！】

です。いいところをいっぱい見つけて、学級に表彰状を届けています。

先日の朝会でも、子どもたちに話しましたが、悪いところはよく目につきますが、いいところはなかなか見つけにくいものです。やってみて、あらためてそう思いました。

第 11 号で書かせていただいたことと重複しますが、褒められていやな気がする人間はいません。褒められ、認められて、自分自身に価値を見いだしたり、生きていることに意味を感じたりすることができます。なんでもかんでも褒めればいいというものではありませんが、我々おとなが、子どもたちの「いいところ」を見つけてやろうとする姿勢は、とても大切なことだと思います。「うちの子のいいところは、なんだろう？」って、あらためて考えてみるのもいいかもしれませんね。